

埼玉県住宅供給公社「エコ住ま^すーとプロジェクト」に採用 アキュラホームによるエコモデルハウスも

株式会社アキュラホーム(東京都新宿区 社長宮沢俊哉)は、埼玉県住宅供給公社がさいたま市見沼区(ファミリータウン 東大宮)において実施する「エコ住ま^すーとプロジェクト」の企画提案競技に応募し、協賛企業として採用されました。

「エコ住ま^すーとプロジェクト」は、さいたま市見沼区の公社保有の宅地 9 区画(156.53 m² ~ 168.35 m²)を平成 22 年 4 月よりエコ住宅用として埼玉県民に販売譲渡し、当社を含む民間住宅会社 3 社が住宅建設を請け負う共同事業です。宅地購入者には、東京ガスの「エネファーム」や太陽光発電パネルなどを設置したエコ住宅を建設することを条件に、最大 200 万円まで宅地購入価格を減額するものです。

また同宅地内に CO₂排出削減住宅の普及啓発を目的としたエコモデルハウスが建築されます。体験型の展示を行い地球環境に配慮した新しい住まいのあり方や賢い住まい方への理解と普及を図ります。この度は当社が提案した“自然の力を活かした暮らし豊かな住宅”が評価され、エコモデルハウスの施工も当社にて行うこととなりました。

「エコ住ま^すーとプロジェクト」事業概要、物件概要などは埼玉県住宅供給公社ホームページにてご確認ください。

エコモデルハウス

“自然の力を活かした暮らし豊かな住まい”をコンセプトに、CO₂排出削減を実現する数々の工夫が盛り込まれています。

- ・エネファーム + 太陽光パネルのダブル発電で光熱費ゼロを実現
- ・省エネ照明器具(LED など)の採用
- ・ライフサイクル変化による間取り変更にも対応するスケルトン & インフィル設計
- ・夏の涼風を取り入れるための開口設計と日射遮蔽、緑化計画(エアコンに頼らない工夫)
- ・県産材や自然素材利用による癒し効果と省 CO₂・省エネルギー



エコモデルハウス完成予想図

当社はエコ住宅に対する取り組みとして“日本の住まいを安くする”というミッションのもと、1,000 万円台という求めやすい価格帯での次世代省エネルギー住宅や太陽光発電搭載オール電化住宅を 2003 年に開発し販売しました。2004 年には経済産業省の次世代省エネ住宅普及促進事業研究会に招聘され、その研究成果を受け、可変性を備えた次世代省エネルギー住宅「はるの Si」を販売。2007 年には自由設計で、長期優良住宅の認定基準を高水準でクリアした住宅をいち早く開発・販売。2009 年には国土交通省が実施する平成 21 年度第 2 回「住宅・建築物省 CO₂ 推進モデル事業」新築戸建住宅提案部門に応募した「つくり手・すまい手・近隣が一体となった地域工務店型ライフサイクル省 CO₂ 木造住宅」が採択されるなど、これまで実践を積み重ねてまいりました。

「エコ住ま^すーとプロジェクト」事業概要、物件概要などは埼玉県住宅供給公社ホームページにてご確認ください。

<http://www.saijk.or.jp/>

このお知らせは「国土交通記者会」「国土交通省建設専門紙記者会」「埼玉県政記者クラブ」にて配布しております。

< 本件について報道関係からのお問い合わせ先 >

株式会社 アキュラホーム 広報課 堀越・山本 TEL:03-6302-5010 FAX:03-5909-5560

住所:東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F ホームページ:<http://www.aqura.co.jp>

アキュラホーム

「日本の住まいを安くする」

をミッションとした木造住宅供給に取り組んでいるビルダー。住宅建築合理化システム「アキュラシステム」を開発し、高品質でありながら坪 30 万円以下で建築可能な注文住宅を提供している。



また、創業以来 30 年にわたり、日本の住宅価格の適正化に努め、「住宅建設コスト低減コンペ」における建設大臣表



彰、さらに東京都が進める東村山市本町地区プロジェクト「価格引き下げ実証実験」では圧倒的な低価格提案をもってプロジェクト事業者 4 社の内 1 社に選定され、全 7 期申込み倍率 1 位を記録した。

日本最大のネットワーク・工務店支援

全国の地域ビルダー・工務店 500 社によるネットワーク「JAHBnet(ジャープネット)」を主宰。そのスケールメリットを活用し、高品質・低価格の住宅の開発と全国展開、さらに保証などの安心の制度を導入している。こうした活動は、多方面から注目され、経済産業省における「次世代省エネ住宅普及ビジネスモデル」の参考とされた。2005 年には自らの IT 活用に加え、住宅建設業界での IT 活用の普及に貢献があったということで「経済産業大臣表彰」を受章。

暮らしをデザインする

2005 年「匠階段(スケルトン)」、2006 年「ガラスウォール」、2008「オブティス・サステナブル」がグッドデザイン賞を受賞。



また、2007 年には「ガラスウォール」が新日本様式に選定される。

さらに、自由設計でありながら、一棟一棟の住まいが美しくデザインできる「デザインコード(原則)」を開発するなどアキュラホームはデザイン開発を進めている。



高品質な価値ある家作り

公開実大耐震実験で過去最大級の地震波を連続 3 回再現し、震度 7 クラスの激震を受けたにもかかわらず、構造体に異常や損傷なく、極めて高い耐震性能が実証された。また、住宅性能表示制度、7 項目で最高等級に対応する高品質な家作りを行っている。



ジャープネット(JAHBnet)



ジャープネットは全国 500 社の工務店・ビルダーが加盟する工務店ネットワーク組織。アキュラホームが 94 年に独自の住宅建設合理化ノウハウを体系化した「アキュラシステム」を開発。これまでに 2500 社以上の全国の工務店に導入されると共に、98 年に(財)日本住宅・木材技術センターの「木造住宅供給支援システム」に認定され、その仕組みをもって工務店組織「アキュラネット」(現ジャープネット)を設立した。安全・安心の住宅「新生代ハウス」を供給している。ジャープネットは全国規模のネットワークによるスケールメリット、地域密着企業ならではのダイレクトサービスを併せ持つネットワークとしてすでに 10 年にわたり全国のユーザーに「良質な住宅を適性価格」で提供。2008 年 3 月にはジャープネット販売累計が 60,000 棟を超えた。

<アキュラホーム会社概要>

社名	株式会社アキュラホーム
代表取締役社長	宮沢俊哉
所在地	東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F
電話	03-6302-5001(代)
創業	1978(昭和 53)年 10 月
資本金	9,314 万円
従業員数	756 名(09 年 4 月 1 日現在)
事業	建築工事・設計施工・販売、 住宅総合研究・開発・コンサルティング
売上高	278.33 億円(09 年 2 月期)
ホームページ	http://www.aqura.co.jp